

## 2021阿波おどり事業計画の策定に向けて

### 1 基本項目

#### (1) 開催概要

【名称】阿波おどり

【日程】令和3年8月12日（木曜）～15日（日曜）

#### (2) 基本方針

阿波おどりネクストモデル（以下「ネクストモデル」という。）の検証結果を踏まえ、新型コロナウイルス感染症が終息していない中でも阿波おどりを完全中止せずに済むよう、万全の感染症対策を講じた2021阿波おどり事業計画を策定する。

ニューノーマル時代における祭りを開催するためには、人が密集した祭りならではの盛り上がりを見せること以上に、安心・安全な環境を構築することが重要であり、ネクストモデルの検証結果を踏まえて万全な感染症対策を講じ、感染拡大状況を見極めながら、観客・踊り手・スタッフの安全確保を最優先として事業計画を検討する。

なお、感染症対策は主催者のみで完結するものではなく、阿波おどりに関わるすべての主体の理解と協力のもと取り組む必要がある。

## 2 前年度からの見直しの方向性（案）

### (1) 会場関係

#### ① 会場の規模について

- ◎ 入場者数を管理できる会場以外では観客をコントロールすることが不可能であり、感染症が終息していない現時点での考え方としては、有料演舞場及びホールのみを開設することを基本としてはどうか。
- ◎ コロナ禍での開催となれば参加連及び観客も十分集まらないことも想定され、また、複数の演舞場間を移動することは踊り手の感染リスクを上昇させることから、有料演舞場については藍場浜演舞場のみの開設を基本とし、今後の感染状況の動向及び踊り手の参加意向の状況により、比較的観客等をコントロールしやすい南内町演舞場や前夜祭会場となるアスティとくしまの開設を検討してはどうか。
- ◎ 藍場浜演舞場と南内町演舞場を開設する場合は、演舞場間の交通規制をどうするか、また、しんまちボードウォークの無料のおどり舞台を開設するか、検討が必要となる。

区分	会場名（2020 事業計画より）	開設の有無
有料演舞場	藍場浜演舞場	○
	市役所前演舞場	×
	紺屋町演舞場	×
	南内町演舞場	▲
無料演舞場	両国本町演舞場	×
おどりロード	元町、東新町、秋田町	×
おどり舞台	新町橋東、両国橋南	▲
おどり広場	西新町、両国橋南、両国	×
前夜祭	アスティとくしま	▲
選抜阿波おどり	あわぎんホール	○

#### ② 開催時間の見直し

2020 事業計画では開催時間を 30 分早めることとしていたが、踊り手の集合しやすさなどを考慮し、従来通り 18 時 00 分からの開催としてはどうか。

#### ③ 有料演舞場公演時間の見直し

有料演舞場の公演時間はこれまで 2 時間が基本であったが、観客入替時のシーートの消毒清掃や入場者の検温・体調チェックの時間などを考慮し、入替時間を 1 時間（従来は 30 分）確保するため、1 時間 30 分の公演としてはどうか。

【1 部】 18:00～19:30      【2 部】 20:30～22:00

## (2) 踊り連関係

### ① 参加連の募集

- ◎ ネクストモデルは観覧無料であったため、参加連について特段の基準を設けてはいなかったが、阿波おどり本番では有料演舞場となることから、従来どおり優先申込基準を満たす連に限り参加を受け付けることとしてはどうか。
- ◎ 祭りとしての阿波おどりを盛り上げていただく、優先申込基準を満たさない連にも踊りの場を提供するため、御成婚広場でのおどり舞台の開設や夜間のあわぎんホールを無料で開放することも考えられる。

### 【2021 阿波おどりにおける優先申込基準（案）】

主催者が定める阿波おどり感染症対策マニュアル（今後作成）に沿った対策を講じることに同意し、次のいずれかの基準に該当する連。

ア 日々研鑽を積み、活動実績を有する連

イ 主に障がい者、ボランティア団体又は高校生以下で構成された連

#### ウ 企業連（スポンサー企業）

- ⇒ ・ 例年は有名連の帯同やタレントを連れていることなどを申込基準としていたが、同様で良いか検討が必要。
- ・ 阿波おどりへの参加意向があるか、企業連に対して事前アンケートを行うことも考えられる。

#### 【連が講じるべき主な感染症対策】

- ▼ 練習時からの感染症対策の徹底
- ▼ 参加者の氏名、連絡先の事前登録及び体調申告（前後2週間）
- ▼ 移動・待機時のマスク着用（マウスシールド不可）
- ▼ 向かい合っでの掛け声の抑制
- ▼ 演舞場内での2m以上のソーシャルディスタンス確保 など

### (3) チケット関係

#### ① 座席レイアウトについて

- ◎ 観客同士の密接を避けるため、選抜阿波おどり、有料演舞場ともに隣とは1席飛ばしの座席レイアウトを基本とし、踊り手との距離を確保するため、いずれの会場も前2列は空席としてはどうか。
- ◎ 全席指定席とし、自由席は設定しないこととしてはどうか。
- ◎ 有料演舞場については、来場者アンケートでも前後の距離感を危惧する意見もあり、より万全の感染症対策を講じるのであれば1列ずつ空席とする方法も考えられる。

#### ② デジタルチケットについて

- ◎ ネクストモデルで検証を行ったデジタルチケットを本格導入するが、紙チケットも並行して発券できるようにしてはどうか。
- ◎ 紙チケットを発券するための対面販売所を設けてはどうか。

#### ③ チケット料金について

- ◎ 2021 阿波おどりチケットの料金は、感染症対策に関する経費が増加する一方、公演時間の短縮やソーシャルディスタンスの確保などにより本来のパフォーマンスを発揮することが難しいと考えられる。
- ◎ 2021 阿波おどりにおけるチケット料金については、座席レイアウトの検討状況や具体的な感染症対策の内容、プログラムの構成等を踏まえて、適切な料金となるよう柔軟に検討することとしてはどうか。

### 3 新型コロナウイルス感染症について（案）

次年度は新型コロナウイルス感染症の影響が残る中での開催となる可能性があり、阿波おどりネクストモデルで得たノウハウを最大限に生かしつつ、次のような感染症対策を講じることとしてはどうか。

#### (1) 開催判断について

- ◎ ネクストモデルではとくしまアラートの発動状況で開催判断を行うこととしたが、全国的な緊急事態宣言の発令状況なども考慮すべきではないか。
- ◎ チケットの一般販売が開始されると、中止となった場合の費用負担が増大するため、一般販売の開始は2019年までのとおり7月以降としてはどうか。

#### (2) 感染症対策マニュアルについて

- ◎ ネクストモデルで策定した感染症対策マニュアルをベースとしつつ、2021事業計画の内容に沿ったマニュアルを策定することとしてはどうか。

#### (3) 踊り手の感染症対策について

- ◎ 夏場にマスクを着用して演舞をすることは、熱中症リスクが高く現実的ではないこと、また、マウスシールドに感染防止効果はないと専門家から指摘されていることを踏まえて、演舞場内での感染症対策は十分なソーシャルディスタンスの確保のみとしてはどうか。
- ◎ 演舞場外での移動・待機時は、化粧をしている場合を含めて必ずマスクの着用を求めることとしてはどうか。
- ◎ 踊り手の健康チェックは、紙ではなくオンラインで行える仕組みを構築することとしてはどうか。

#### (4) 観客の感染症対策について

- ◎ ネクストモデルでは演舞場内での飲食禁止としたが、夏場の開催であるため水分補給は必要である。ただし、アルコールの持ち込み及び食事は禁止とし、水分補給後は速やかにマスク着用を求めることとしてはどうか。

#### 4 共同事業体の意見

事務局と共同事業体との協議において、来年度の阿波おどりの開催について、共同事業体から次のような意見をいただいている。

- ・先の見通しが立たない中、2019年まで行われていた従来の形での開催は難しい。